

平成28年度第3回甲賀市スポーツ推進審議会 概要報告

1. 開催日時 平成28年12月21日（水）午後7時30分から午後9時00分まで
2. 開催場所 甲賀市役所甲南庁舎 2階 大会議室
3. 議 題 *協議事項
・甲賀市スポーツ振興基本計画の中間見直しについて
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 出席者 委 員 小澤委員、網委員、富田委員、山崎委員、西田委員、村上委員、
北川委員、河西委員 以上8名
事務局 教育委員会事務局 松本次長
文化スポーツ振興課 古谷課長、瀬古係長、松本主事
6. 傍聴者数 0人
7. 会議資料 甲賀市スポーツ振興基本計画の中間見直し素案
甲賀市立中学校部活動（運動部）開設状況

8. 議事の概要

○出席委員数の報告

審議会委員13名のうち、出席委員が8名、欠席委員が5名であることから、甲賀市スポーツ推進審議会条例第5条第2項の規定により、会議が成立していることを事務局から報告。

○甲賀市スポーツ振興基本計画中間見直しについて

事務局 本日の審議会は、「甲賀市スポーツ振興基本計画の中間見直し」につきまして、先に送付させていただいております資料などにより、ご審議をお願いするところがございます。

それでは、今後の進行は、審議会規則第5条第1項に基づき、会長に議長をお願いしたいと思います。

会 長 協議事項（1）について協議をさせていただきます。事務局よりご説明をよろしくをお願いします。

事務局 資料（素案）に基づき説明

会 長 ありがとうございます。第2回で審議された内容で訂正された部分は、赤色で付け加えが行われ、削除部分は二重線が削除されたところでした。説明いただきました細かい文言や表現の修正について、ご意見やご質問があればよろしくをお願いします。

（質疑）

委 員 総合型地域スポーツクラブについてですが、滋賀県では、半田市の総合型地域ス

スポーツクラブをモデルとし、平成7年頃から発足しました。半田市の地域総合型スポーツクラブは、中学の部活動を週休2日制にするなどの活動制限を文科省が方針としたことや、部活動の現場状況が厳しい状態であったことから、中学校の部活動を担当されていた方々を中心に立ち上げられ、事務所も中学校にあったように記憶しています。また、中学校の部活動担当者が発起人となっていることから、中学校の部活動を取りこみ活動されてきました。この内容は、今回の基本計画における『学校と地域の連携』の項目に合ったもので良いかと思いますが、甲賀市の現状を見るとなかなか厳しいものであるかと思いますが。どのような方向でこの連携をこれから進めていけば良いのかや今回は総合型スポーツクラブから山崎委員が来られていますので、総合型地域スポーツクラブから見た現状やどのように活動していけば半田市のように中学校の部活動を巻き込んで活動していけるか等のご意見をお聞きしたいです。

会長 前回の審議でもこの内容は協議され、黒川委員から部員不足や指導者不足等の中学部活動の厳しい現状をお聞きし、現状を理解するだけでなく、項目を設けて甲賀市として対応していこうということで、この項目を設けております。

委員 平成7年以降地域総合型スポーツクラブは、全国で多く発足されてきましたが、運営や財政的な問題から現在は篩にかけられている状態となっています。甲賀市も現在、10の総合型地域スポーツクラブがありますが、総合型スポーツクラブの理念でもある多種目・多世代というところが達成できていないスポーツクラブも見受けられるのが現状です。甲賀市の総合型スポーツクラブとしては、この部分を是正していければと考えております。また、P29の甲賀市スポーツ振興基本計画の概念図にもある『2.競技力の総合的な向上』のためにも、学校の先生の部活動の限界等のお話をお聞きしているのです、地域総合型スポーツクラブや体育協会が指導にあたっていければ良いのですが、ボランティアの限界という問題に直面します。学校の先生は土日もなく大変な想いをされていると思いますが、学校の先生も民間ボランティアもどこまでのことをボランティアで行うのかというバランスが見えにくいのが現状です。市が青少年育成という方向に進み、財政等の支援があれば、前に進んでいくかもしれません。

委員 地域の方々が総合型スポーツクラブを中心にボランティアとして頑張られていますし、多くの学校の先生もこういったことに参加しております。しかし、学校の先生は、中体連や部活動の教師として関わっているという意識が低いように見え、この部分は学校の先生が変わっていかねばならないと思います。部活動を指導者している先生・スポーツ少年団・地域総合型スポーツ施設を交えた連絡協議会のようなものがあれば良いかと思います。

委員 現在、小学校の先生とは連携が取れている状態で、例えば、A小学校のスキー教室に地域総合型スポーツクラブが参加するなど一体となって事業を行うこともあります。しかし、中学校以上の先生は敷居が高く感じられ、コミュニケーションがうまく取れていないため、連携が図れておりません。もう少し市民目線になって接してもらえればスポーツ少年団や地域総合型スポーツクラブとも、連携を図れるのではないかと思います。びわこ成蹊大学と大学連携で学生ボランティアの派遣を行ってもらい、一緒に活動を行うこともありますが、現状、中学校とは、どのように連携を図っていけるかは見えにくい問題で、ここが進めばこの審議内容の方

向も見えてくるように思えます。

委員 びわこ成蹊大学は天津市と包括連携を結んでおり、週に1回程度、市内中学校の部活の支援を行っております。天津市教育委員会には交通費を支給いただき、活動支援を頂いております。連携方法は部活を補完するような形を取るのか、それとも部活とは別で行うのかなどの学校のニーズを掴むことや総合型はどういったことができるのかをお互いが理解することが必要だと思います。

また、そういった連携が図れる学校なのかどうかの判断していくことも重要なことだと思います。

会長 限られた施設や指導員等の人材を有効に活用していくためにも連携は必要で、そのためにもこのスポーツ振興基本計画を共通理解して活動していくことが重要だと思います。この内容を中学校の先生等にも働きかけ、共に協力し、活動していければと思います。

委員 老人クラブとして意見を述べますが、滋賀県の平均寿命は全国平均的に長いが、健康寿命は短い傾向にあります。このため、滋賀県では、介護を受けている方が多いのが現状です。この素案では、P31の『総合型スポーツクラブとは』とP32の『スポーツ推進委員活動の充実』で高齢者の内容が取り上げられてはいますが、これだけの内容では、市長が現在目指されている10万人都市の達成が叶ったとしても、長生きはされど不健康である方が多くを占めてしまうことになりかねません。そこで、P29の『スポーツ振興基本計画の概念図』の1-(4)の『障がい者スポーツ活動の促進』の項目等に高齢者のスポーツ推進につながるような一文を加えられないでしょうか。

委員 むしろ新項目を設け、高齢者のスポーツ振興につながるような内容を付け加えたほうが良いのではないのでしょうか。

会長 高齢者のスポーツ推進に関する意見が出てきましたが、いかがですか。

一同 賛成

事務局 高齢者のスポーツ推進と健康寿命の促進を西田委員と内容を協議し、加えます。項目としては、スポーツ振興基本計画の概念図の1-(4)および1-(4)-⑤として追加としてよろしいでしょうか。

委員 ④としてあるほうが良いのではないのでしょうか。

事務局 では、項目④として追加を行います。以下は繰り下げて表記致します。

会長 その他にご意見はございませんか。

委員 P29のスポーツ振興基本計画の概念図の3-(2)-④ですが、軽減と表記すると、すでにけがをした状況の想定となりますので、未然に防ぐことを目的と

するためにも予防としたほうが良いのではないのでしょうか。また、『安全を確保』という文言ではなく、『安全の確保』という表現のほうがほうが良いのではないのでしょうか。

一 同 相談

会 長 前述のことに関しては、未然に防ぐことが重要なため、予防とするほうが良いかと思います。後述に関しては、『安全を確保』ではなく、『安全確保』とする一文ではどうかというお声が多くありましたので『安全確保』と訂正することとします。

委 員 P 3 7 の具体的施策の記載内容ですが、P 2 8 のスポーツ振興基本計画の概念図の項目にはあるが、説明されていないところが見受けられます。きちんとリンクさせたものとした方が良いのではないのでしょうか。

事務局 具体的施策で抜けている項目を追加します。また、並び順をスポーツ振興基本計画の概念図の合わせ、修正いたします。

会 長 その他の意見はございますか。

委 員 P 2 9 のスポーツ振興基本計画の概念図の 3 - (1) - ②はどのようなことを想定されているのですか。

事務局 現在、部員数の減少や部活動のない学校もあるため、指導者の連携だけでなく、生徒同士の連携も必要となってきています。

委 員 例えば、甲賀市内で連合チームとして参加されているところもあるのですか。

事務局 実際にお聞きしています。また、学校同士の連携に関しても詳細説明がなされていないので、追加を行います。

委 員 その内容ですが、小・中学校の一貫教育体制が進められているので、スポーツにおいてもこの連携を進めていけるような内容となっても良いかと思います。また、学校同士が連携して大会参加できるということは柔軟な対応で良いことだと思いますので、この柔軟な対応を広げていけるような内容を盛り込んでみてはどうでしょうか。毎日活動してるような部活動の入部率は下がり、週 1 回程度行われるような部活の加入率が高くなっているとお聞きしたことがあるので、適度に活動できる種目を問わないような柔軟なスポーツ系の部活動ができれば、昨今騒がれているスポーツ離れが少しでも食い止められるのではないのでしょうか。

委 員 そういった適度な活動を求める児童を取り込むには、どのような取り組みを行っていくかを行政がある程度の指針を決めて欲しいと思います。指針を決めていただければ、皆がその指針に従い、行動していくので我々としては取り組みやすいです。地域総合型スポーツクラブは先ほども申し上げた通り、多種目・多世代を対象としているのでいろいろなニーズを取り入れ、地域の活性化を目指して

いるので、そういった後ろ盾が重要となってきます。また、本来は甲賀市の特性上、市民の力をさらに活かすことが必要で、先ほどの高齢者のお話ですが、健康であれば医療費の軽減等のメリットもあります。こういった市民活動に参加いただきシニアパワーを活かしていただければと思います。こういった取り組みを行っていくためにも、まずは行政に指針を示していただきたいです。

会 長 体育協会もボランティアの限界は感じていて、市に専門的な体育指導者がおられ中心となって事業を行い、そこで民間ボランティアを活用していくという流れが必要なのではと思います。そういった流れを作るためにも、このスポーツ振興基本計画を審議することは重要なことだと考えています。本日はいろいろな方が来られているので、様々な方が来られているのでそれぞれのご意見いただければと思います。

委 員 先ほど追加された項目や抜け落ちていた内容の記載・訂正が必要ではないでしょうか。

委 員 P 2 8 のスポーツ振興基本計画の概念図とⅣ. 各基本目標に基づく施策において、他にも抜け落ちている項目がないなどの再度確認をお願いします。また、P 2 8 のスポーツ振興基本計画の概念図の 1 - (2) には「する」「支える」だけでなく、「見る」の文言のもあったように思います。

事 務 局 県のスポーツ計画等を参照し、確認致します。

委 員 P 2 3 の平成 1 9 年度 小中学校体力テスト集計結果は最新のものを記載されますか。

事 務 局 2 次計画の際に更新予定となっています。

委 員 P 3 1 の (2) は、「する」「支える」スポーツ好循環の創出にタイトルの変更が必要かと思います。目次も含めて訂正をお願いします。また、P 1 9 ですが、地域総合型スポーツクラブの数が 8 と表記されています。1 0 と表記訂正をお願いします。

事 務 局 こちらは当時のアンケート結果であり、当時の地域総合型スポーツクラブは 8 だったため、変更することができません。

委 員 P 3 9 ですが、甲賀市の立場からするとオリンピック<国体ではないかと思うので、(6) と (7) の順番を入れ替えたほうが良いのではないかと思います。また、この後の 2 次計画のことも考え、タイトルは東京オリンピックと限定せず、詳細の説明で、東京オリンピックに向けてという形で説明されてはどうでしょうか。

委 員 確かに次回の 2 次計画を見据えた修正を行ったほうが良いと思います。

- 委員 P 3の目次の修正も必要になってくるかと思います。
- 会長 では、事務局は訂正をお願いします。
- 事務局 (6)と(7)順番はいかがいたしますか。
- 委員 その前に『V. 計画の推進および進行管理』の項目内にあるのに、東京オリンピックではなく、一般的なオリンピックとなるような表記をしてしまうと直下の目標がぼやけてしまう恐れがあります。日本で開催されることもあり、ホストタウンとしての協力等が行えることもありますし、きちんと東京オリンピックと表記し、これを見られた方が直下の日本で行われるオリンピック計画で、どのようなことを行うかを理解してもらうためにも、東京の文言は残されたほうが良いかと思います。
- 委員 そうであれば、(7)の国体も滋賀県と併せたほうが良いかと思います。
- 委員 今回の訂正ですが、どこまでのことを行って良いものなのですか。現在行えることを想定しているのか、それとも、これから開催される大会等に対し、どのようにアプローチしていくかを審議していくのかどちらになりますか。
- 事務局 H30までの計画の審議となります。H20のスポーツ振興基本計画を時代のニーズに合わせるために訂正を行っています。現在の内容を大きく変更することは難しいので、この後にある2次計画で変更点を反映させていければと考えております。
- 委員 先ほど追加した高齢者のスポーツ推進についてですが、今回の見直しで追加しても良いものですか。それとも次回の計画で、全国レベルのシニア大会等に目標を持っていけるような内容とすべきですか。現在、ゲートボール等で全国大会に出場されているようであれば、今回の修正で高齢者スポーツの推進に関しては追加しても良いかと思います。
- 事務局 シニアの全国大会がどのようなものがあるのかを一度調べてみます。
- 委員 細々した大会を羅列すると分かりにくくなってしまうので、全国大会等として詳細の説明を入れたほうが分かりやすいので、そういった方向で記載願いたいです。
- 会長 このあたりは全体のバランスを見て事務局で訂正をお願いしたいです。他にご意見はございませんか。
- 委員 『通した』という表記ですが、ところどころひらがな表記となっている部分があります。ひらがな漢字どちらかで統一したほうが良いのではないのでしょうか。
- 委員 漢字で統一したほうが良いと思います。

会 長 漢字で訂正をお願いします。他にご意見ございますか。ないようですので、これをもって答申といたします。

○閉会

以上